

Cisco Business Wirelessアクセスポイントのソフトウェアのアップデート

目的

このドキュメントの目的は、Webユーザインターフェイス(UI)でCisco.com、HTTP、TFTP、またはSFTPを使用して、Cisco Business Wireless(CBW)アクセスポイント(AP)のソフトウェアを更新する方法を示すことです。

適用可能なデバイス | ファームウェア バージョン

- [140AC \(データシート\) \(最新バージョンをダウンロード\)](#)
- [141ACM \(データシート\) \(最新バージョンをダウンロード\)](#)
- [142ACM \(データシート\) \(最新バージョンをダウンロード\)](#)
- [143ACM \(データシート\) \(最新バージョンをダウンロード\)](#)
- [145AC \(データシート\) \(最新バージョンをダウンロード\)](#)
- [240AC \(データシート\) \(最新バージョンをダウンロード\)](#)

はじめに

CBW APのソフトウェアをアップデートする場合は、正しい場所に来たこととなります。CBW APは、より高いパフォーマンス、より優れたアクセス、より高密度のネットワークのために、最新の802.11ac Wave 2規格をサポートしています。このスイッチは、堅牢でモバイルのエンドユーザエクスペリエンスを実現するために、安全性と信頼性の高いワイヤレス接続を備え、業界をリードするパフォーマンスを提供します。

アクセスポイントのソフトウェアを更新することは、デバイスのパフォーマンスと安定性を向上させるために重要です。ソフトウェアアップデートは、新しい機能を提供するか、以前のバージョンのソフトウェアで発生した脆弱性を修正する可能性があります。

CBW APは、従来のスタンドアロンデバイスとして、またはメッシュネットワークの一部として使用できます。メッシュネットワーキングの詳細に関心をお持ちですか。詳細については、[ワイヤレスメッシュネットワーキング](#)に関する記事を参照してください。

ソフトウェアは、Web UIまたはCisco Business Mobile Appを使用して更新できます。使用されている用語に慣れていない場合は、「[シスコビジネス：新しい用語の用語集](#)」を参照してください。

。

Web UIを使用してソフトウェアをアップグレードする準備ができれば、始めましょう。

目次

- [CBW APソフトウェアのアップデート](#)
- [Cisco.comによるソフトウェアのアップデート](#)
- [HTTPによるソフトウェアの更新](#)
- [TFTPによるソフトウェアのアップデート](#)
- [SFTPによるソフトウェアのアップデート](#)

CBW APソフトウェアのアップデート

初級ヘルプ

この切り替えセクションでは、初心者向けのヒントを紹介します。

ログイン

プライマリAPのWebユーザインターフェイス(UI)にログインします。これを行うには、Webブラウザを開き、<https://ciscobusiness.cisco>と入力します。続行する前に警告が表示されることがあります。クレデンシャルを入力します。Webブラウザに[https://\[ipaddress\]](https://[ipaddress]) (プライマリAPの) と入力して、プライマリAPにアクセスすることもできます。

ツールのヒント

ユーザインターフェイスのフィールドに関する質問がある場合は、次のようなツールチップを確認してください。



メインメニューの展開アイコンの位置を確認できません。

画面の左側のメニューに移動します。メニューボタンが表示されていない場合は、このアイコンをクリックしてサイドバーメニューを開きます。



シスコビジネスアプリケーション

これらのデバイスには、一部の管理機能をWebユーザーインターフェイスと共有するコンパニオンアプリケーションが搭載されています。Webユーザーインターフェイスのすべての機能をアプリで使用できるわけではありません。

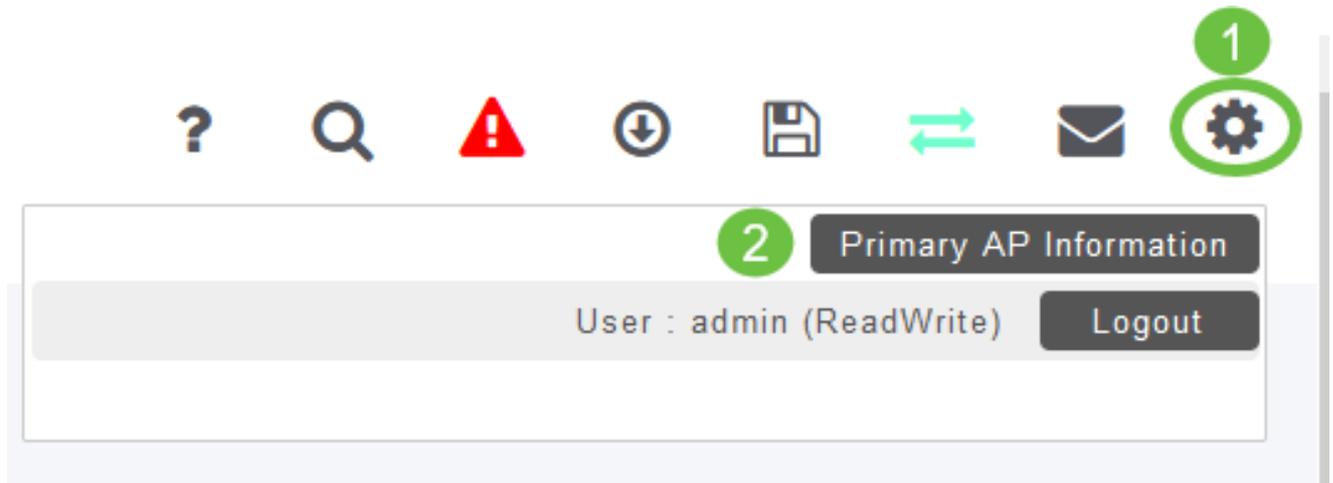
[iOSアプリのダウンロード](#) [Androidアプリのダウンロード](#)

よく寄せられる質問 (FAQ)

まだ未回答の質問がある場合は、よく寄せられる質問(FAQ)のドキュメントを参照してください。
。 [FAQ](#)

プライマリAPの現在のソフトウェアバージョンを表示するには、次の手順を実行します。

- Webインターフェイスの右上隅にある歯車アイコンをクリックし、次にPrimary AP Informationをクリックします。

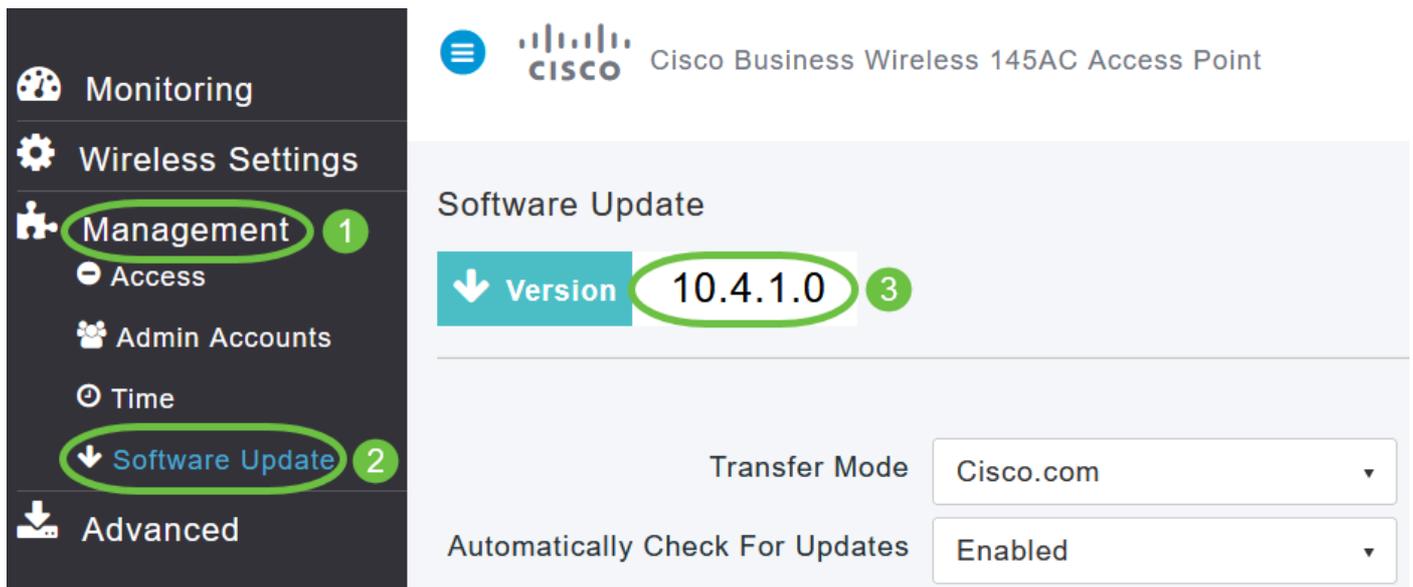


Primary AP Information	
Primary AP Name	Cisco Buisness Wireless
Model	CBW-145AC
Serial Number	ABC1415DEF1
Software Version	10.4.1.0
Up Time	2 days, 17 hours, 45 minutes
Primary AP Time	Sat Feb 27 10:05:15 2021
Timezone	San jose
Country	Multiple Countries : US
Management IP Address	10.10.10.7
Memory Usage	63%
Max Access Points Supported	50

ウィンドウを閉じます。

- メニューからManagement > Software Updateの順に選択します。

Software Updateウィンドウが表示され、現在のソフトウェアバージョン番号が上部に表示されます。



The screenshot shows the Cisco Business Wireless 145AC Access Point web interface. The left sidebar contains the following menu items: Monitoring, Wireless Settings, Management (1), Access, Admin Accounts, Time, Software Update (2), and Advanced. The main content area is titled 'Software Update' and displays the current 'Version' (3) as 10.4.1.0. Below this, there are two dropdown menus: 'Transfer Mode' set to 'Cisco.com' and 'Automatically Check For Updates' set to 'Enabled'.

プライマリAPのWebインターフェイスを使用して、CBW APソフトウェアをアップデートできます。プライマリAPの現在の設定は削除されません。

次に、ソフトウェアのアップデート方法を示します。

- Cisco.comによるソフトウェアの更新 (デフォルトの方法)
- HTTPによるソフトウェアの更新
- TFTPによるソフトウェアのアップデート
- SFTPによるソフトウェアのアップデート

ソフトウェアのアップデートにより、プライマリAPソフトウェアと、関連付けられたすべての下位AP上のソフトウェアの両方が確実にアップデートされます。プライマリAPに接続している場合、古いソフトウェアバージョンのAPは、ソフトウェアのアップグレード後に最新のCBW APソフトウェアに自動的にアップグレードされます。

ソフトウェアのダウンロードは、ネットワークに影響を与えることなく、バックグラウンドで行われます。ネットワークパフォーマンスがソフトウェアのアップデートの影響を受けないように、アップグレードの順序が自動的に設定されます。アップデートを有効にするには、プライマリAPの最終リポートが必要です。この時点で、ネットワークのダウンタイムが発生します。

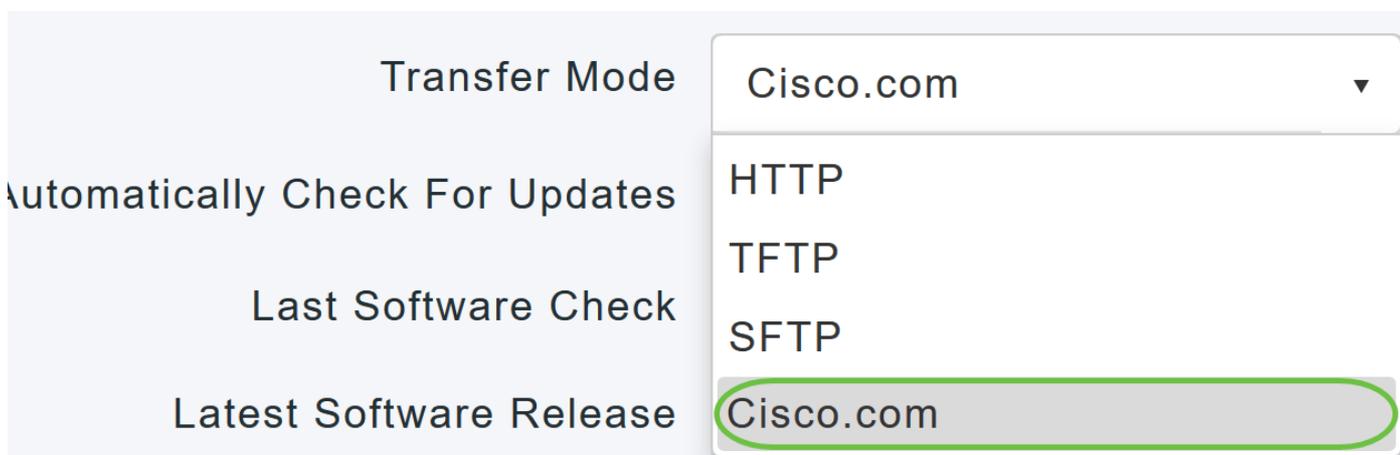
Cisco.comによるソフトウェアのアップデート

cisco.comを使用してソフトウェアを更新することが、推奨される最も簡単な方法です。

ステージング場所でインターネットにアクセスできないためにcisco.com経由でソフトウェアを更新できない場合、または他の理由で望ましくない場合は、HTTP、TFTP、またはSFTPなどの方法が使用されることがあります。

手順 1

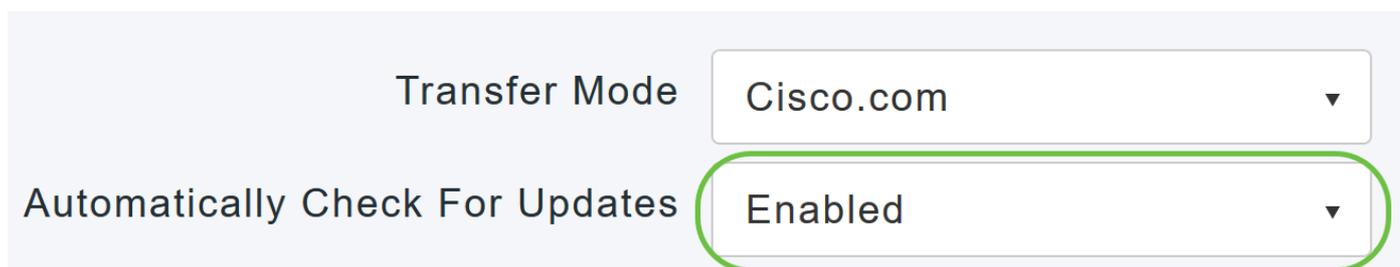
Transfer Modeドロップダウンリストから、Cisco.comを選択します。



The screenshot shows a configuration interface with a dropdown menu for 'Transfer Mode'. The menu is open, showing options: HTTP, TFTP, SFTP, and Cisco.com. The 'Cisco.com' option is highlighted with a green border. The background shows other settings like 'Automatically Check For Updates' and 'Last Software Check'.

手順 2

プライマリAPがソフトウェアのアップデートを自動的にチェックするように設定するには、Automatically Check for UpdatesドロップダウンリストでEnabledを選択します。このコマンドはデフォルトで有効になっています。



The screenshot shows the configuration interface with the 'Automatically Check For Updates' dropdown menu open. The 'Enabled' option is highlighted with a green border. The 'Transfer Mode' dropdown above it is also visible, showing 'Cisco.com' as the selected option.

手順 3

[Save] をクリックします。これにより、Transfer ModeとAutomatically Check For Updatesフィールドで行ったエントリまたは変更が保存されます。

Software Update



Version

10.4.1.0

Transfer Mode

Cisco.com

Automatically Check For Updates

Enabled

Last Software Check

Sat Feb 27 04:40:25 2021

Check Now

Latest Software Release

Up-to-date



Recommended Software Release

Up-to-date



Save

Update

Abort

Last Software Checkフィールドには、最後の自動または手動のソフトウェアチェックのタイムスタンプが表示されます。表示されているリリースのリリースノートを表示するには、その横にある「？」アイコンをクリックします。

Software Update



Version

10.4.1.0

Transfer Mode

Cisco.com

Automatically Check For Updates

Enabled

1

Last Software Check

Sat Feb 27 04:40:25 2021

Check Now

Latest Software Release

Up-to-date



2

Recommended Software Release

Up-to-date



Save

Update

Abort

手順 4

Check Nowをクリックすると、いつでも手動でソフトウェアチェックを実行できます。

Transfer Mode

Cisco.com

Automatically Check For Updates

Enabled

Last Software Check

Sat Feb 27 04:40:25 2021

Check Now

Latest Software Release

Up-to-date



Recommended Software Release

Up-to-date



Save

Update

Abort

手順 5

ソフトウェアの更新を続行するには、Updateをクリックします。

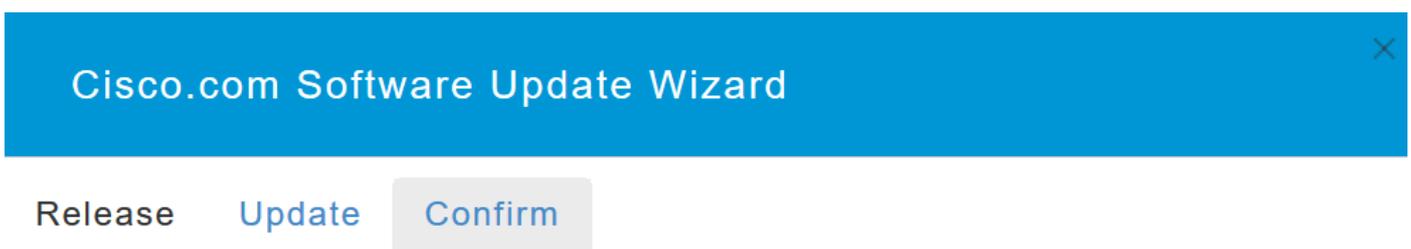
The screenshot shows the configuration page of the Cisco.com Software Update Wizard. It includes the following elements:

- Transfer Mode:** A dropdown menu set to "Cisco.com".
- Automatically Check For Updates:** A dropdown menu set to "Enabled".
- Last Software Check:** A text field showing "Tue Apr 21 13:07:11 2020" and a "Check Now" button.
- Latest Software Release:** A text field showing "10.0.1.0" with a help icon (?).
- Recommended Software Release:** A text field showing "10.0.1.0" with a help icon (?).
- Action Buttons:** Three buttons at the bottom: "Save", "Update" (highlighted with a green circle), and "Abort".

Software Update Wizardが表示されます。このウィザードでは、次の3つのタブを順に表示します。

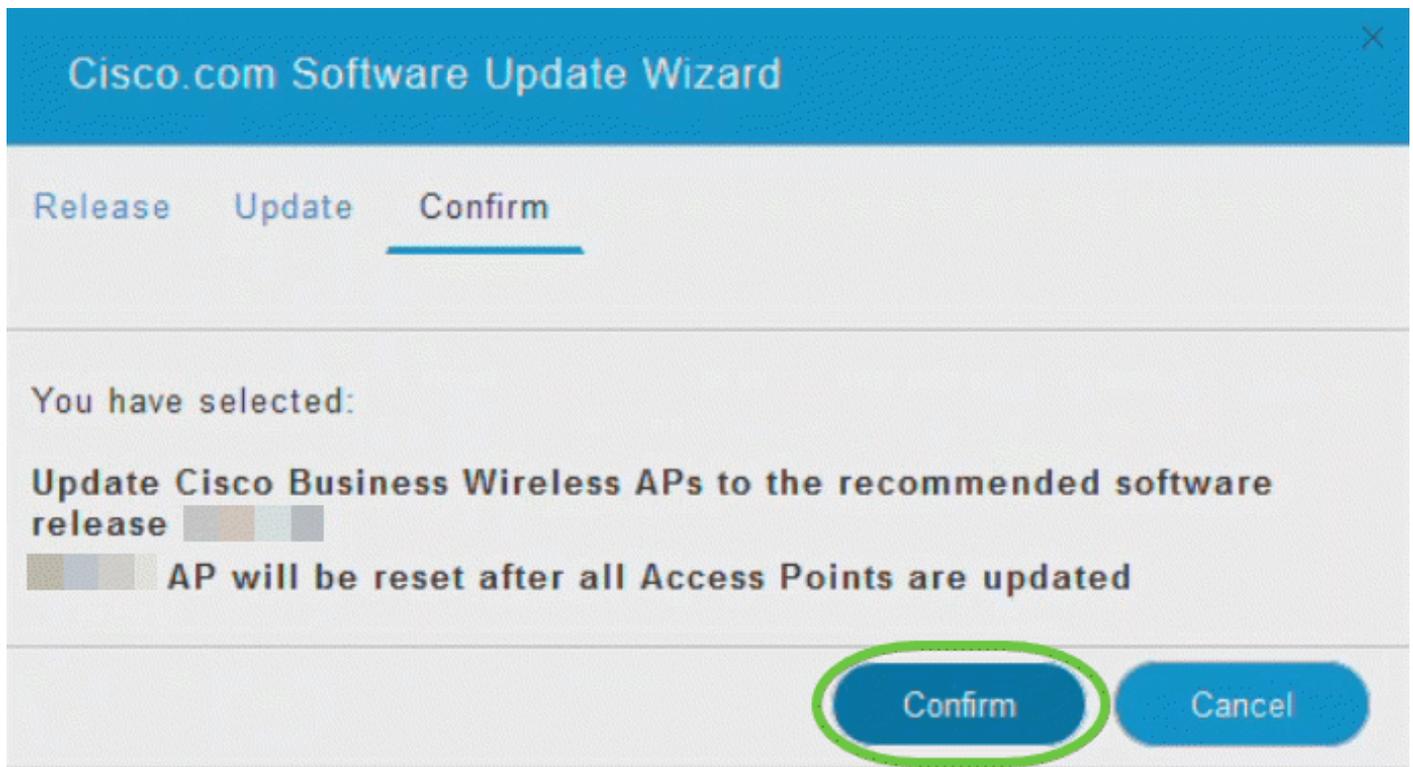
- Releaseタブ：推奨ソフトウェアリリースと最新ソフトウェアリリースのどちらを更新するかを指定します。
- Updateタブ：APをリセットするタイミングを指定します。すぐに実行するか、後でスケジュールするかを選択できます。イメージの事前ダウンロードが完了した後にプライマリAPが自動的にリブートするように設定するには、Auto Restartチェックボックスにチェックマークを付けます。
- Confirmタブ：選択内容を確認します。

ウィザードの指示に従います。Confirmをクリックする前であれば、いつでも任意のタブに戻ることができます。



手順 6

Confirmをクリックします。



次の作業

アップデートのステータスと進行状況は、Software Updateページで監視できます。更新の進行状況に応じて、次のデータが表示されます。

- ネットワーク内のAPの総数。
- 次のようなAPの数：
 - 更新を開始しました
 - 現在更新中です
 - 更新が完了しました
 - 更新を待機しています。
 - 更新できませんでした。

また、各APのアップデートの進行状況も、次のデータを使用して表示されます。

- AP名
- ダウンロードの割合 (カラー)
- 最終更新エラー
- 状態 – ソフトウェアのプレダウンロード、完了、または失敗
- 再試行

Predownload Image Status

Total Number of Aps	5
Number of APs initiated	0
Number of APs Currently Being Updated	2
Number of APs Completed	3
Number of APs that are waiting/failed	0

Q Search

AP Name	AP Type	AP Location	Download Percentage	Last Update Error	State	Retry Attempts
*AP4CBC.48C0.74B8	Primary.AP	default location	100%	NA	Completed	N/A

Abortをクリックすると、プライマリAPのレポートが完了する前であればいつでも、進行中のソフトウェアアップデートを中止できます。

Transfer Mode: Cisco.com

Automatically Check For Updates: Enabled

Last Software Check: Sat Feb 27 04:40:25 2021 [Check Now](#)

Latest Software Release: Up-to-date ?

Recommended Software Release: Up-to-date ?

[Save](#) [Update](#) [Abort](#)

HTTPによるソフトウェアの更新

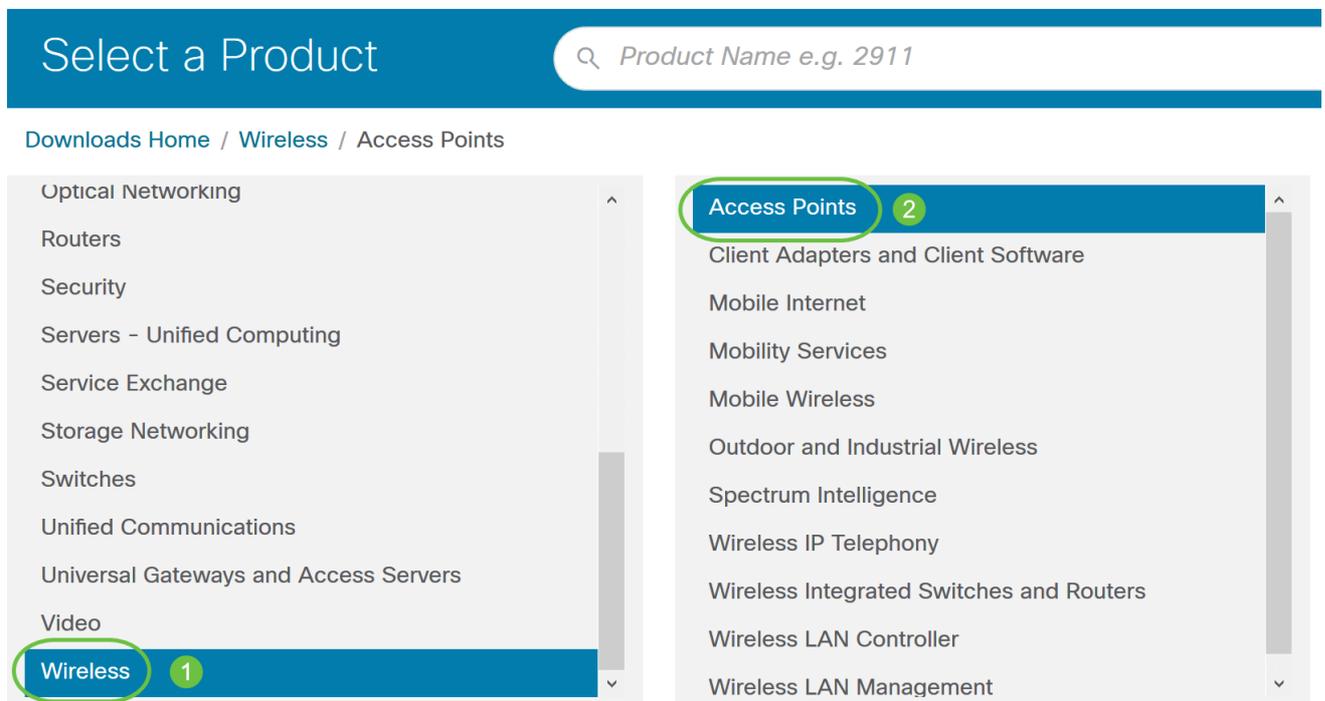
メッシュネットワークがある場合は、HTTPを使用してソフトウェアを更新する順序が重要です。更新の順序は次のとおりです。

1. メッシュエクステンダ
2. プライマリ対応AP
3. プライマリAP

手順 1

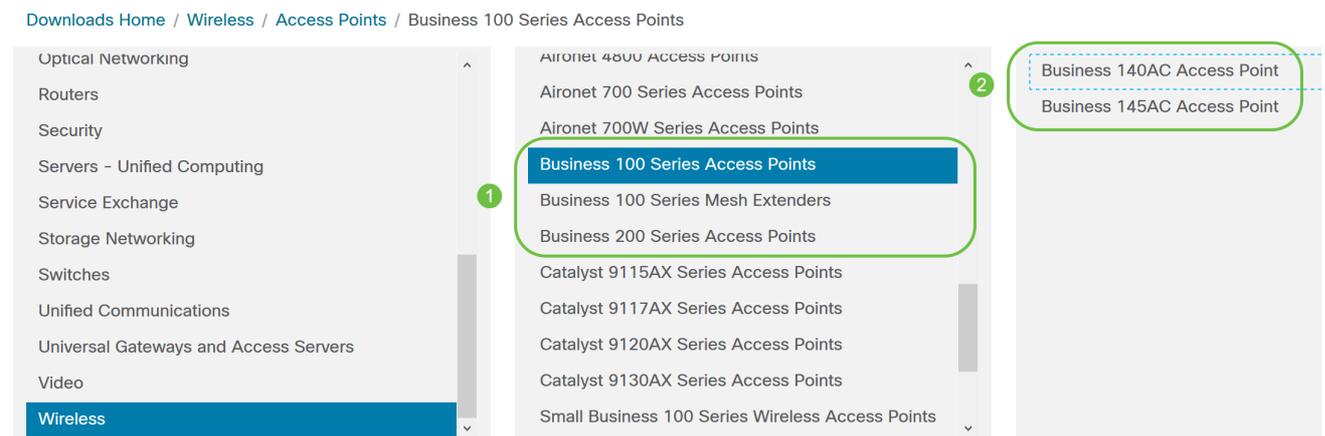
プライマリAPソフトウェアイメージとメッシュエクステンダ (ネットワークにメッシュエクステンダがある場合) のファームウェアイメージを取得するには、次の手順を実行します。

1. コンピュータを使用して、[Cisco Software Download](#)ページに移動します。Software Downloadウィンドウで、Wireless > Access Pointsの順に選択します。



APのモデルに基づいて、Cisco Business 100 Series Access Points/Cisco Business 200 Series Access Pointsに移動し、モデルの1つのモデル(140AC/145AC/240AC)を選択します

。



2. 現在利用可能なソフトウェアのリストを表示できます。最新バージョンが一番上に表示されます。ソフトウェアリリース番号を選択します。ZIPファイルに対応するDownloadをクリックします。

[Downloads Home](#) / [Wireless](#) / [Access Points](#) / [Business 100 Series Access Points](#) / [Business 140AC Access Point](#) / Business Wireless Access Point Software- 10.4.1.0

Business 140AC Access Point

Release 10.4.1.0

Related Links and Documentation
[Release Notes and OSD for firmware release v10.4.1.0](#)

My Notifications

Latest Release

- 10.4.1.0 1
- 10.3.1.0
- 10.2.1.0
- 10.1.1.0

File Information	Release Date	Size
Firmware Image for Cisco Business 140AC/145AC/240AC /141/142/143ACM Access Point release 10.4.1.0 CBW-Bundle-10-4-1-0.zip	18-Mar-2021	84.12 MB

3. シスコのエンドユーザソフトウェアライセンス契約を読み、Accept License Agreementをクリックします。

Cisco's End User Software License Agreement

In order to download software, Please confirm that you have read and agree to be bound by the terms of the [Cisco End User License Agreement](#) and any [Supplemental Terms](#), if applicable.

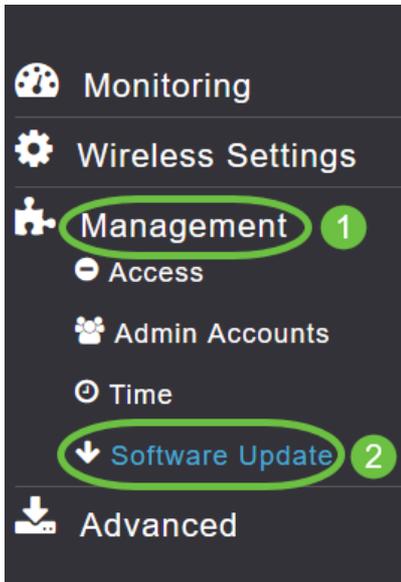


4. ZIPファイルをコンピュータのハードドライブに保存し、内容をコンピュータ上のディレクトリに抽出します。

手順 2

プライマリAPのWebインターフェイスから、Management > Software Updateの順に選択します。

現在のソフトウェアバージョン番号を示すSoftware Updateウィンドウが表示されます。



Software Update

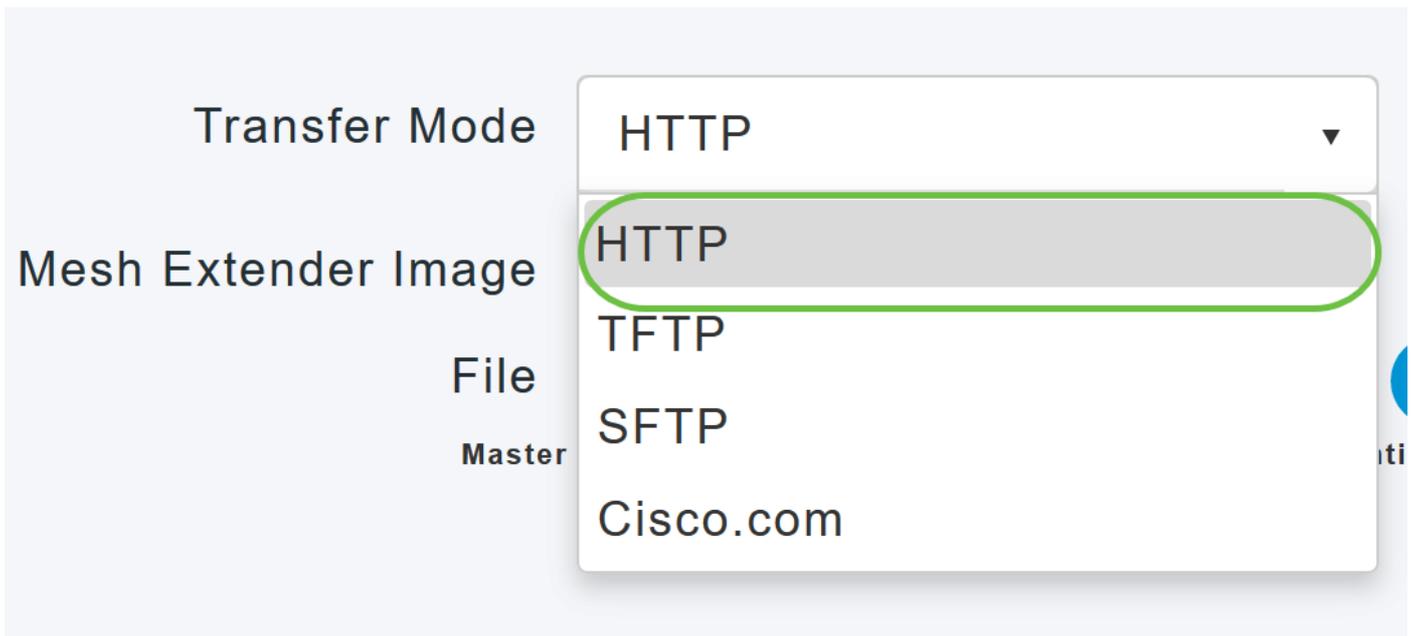
Version 10.4.1.0 (3)

Transfer Mode Cisco.com

Automatically Check For Updates Enabled

手順 3

Transfer Modeドロップダウンリストから、HTTPを選択します。



ネットワークにメッシュエクステンダがある場合は、ステップ4 ~ 8に進みます。

手順 4

Mesh Extender Imageオプションを有効にします。Mesh Image Fileフィールドの横にある Browseボタンをクリックして、解凍されたZIPファイルの内容が入っているフォルダに移動し、次の表に示すようにソフトウェアファイルを選択します。CBWデバイスはこれらの名前だけを受

け入れるため、ファイル名は変更できません。

プライマリAPのCisco APシリーズ

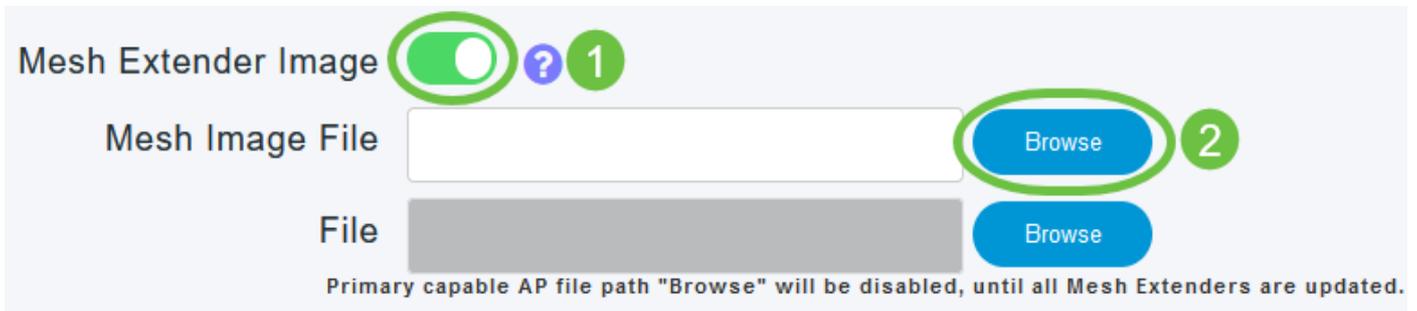
選択するソフトウェアファイル

CBW140AC、CBW145AC、CBW240AC (プライマリ対応)

ap1g5

CBW141ACM、CBW142ACM、CBW143ACM (メッシュエクステンダ)

Ap1g5-capwap



Mesh Extender Image ? 1

Mesh Image File Browse 2

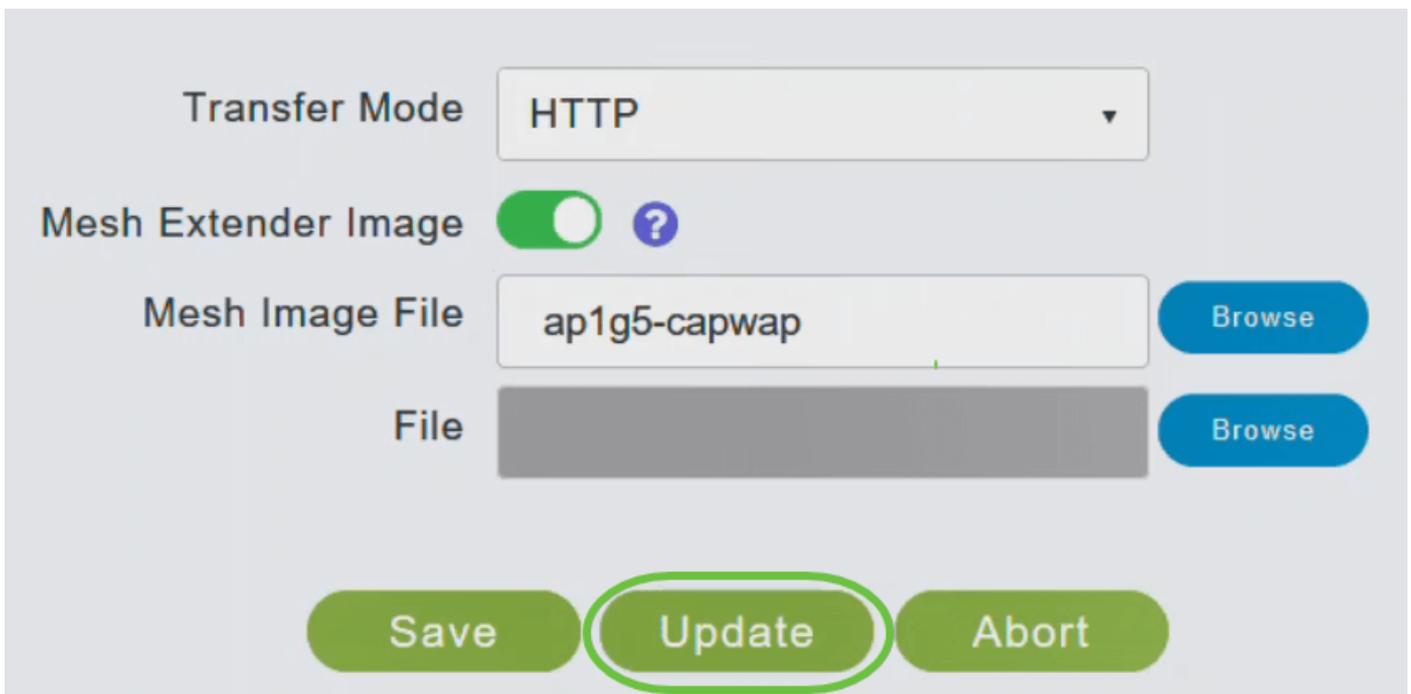
File Browse

Primary capable AP file path "Browse" will be disabled, until all Mesh Extenders are updated.

ここで開くエクスプローラーは、コンピューターのOSに応じてオペレーティングシステム固有のエクスプローラーです。

手順 5

[Update] をクリックします。



Transfer Mode HTTP

Mesh Extender Image ?

Mesh Image File ap1g5-capwap Browse

File Browse

Save Update Abort

ページの上部のセクションに、ダウンロードのステータスが表示されます。このプロセス中にプライマリAPまたはAPの電源を手動で切断したり、リセットしたりしないでください。手動でリ

セットすると、ソフトウェアイメージが破損する可能性があります。

The screenshot displays a control panel for updating mesh extender images. At the top, a green-bordered box titled 'Update in Progress' contains three status items: 'HTTP Code Transfer for Mesh Extenders Starting (53% completed - 0m 08s remaining)', 'Triggerred Mesh Extenders to image pre-download', and 'Pre-download completed for Mesh Extenders. Proceed updating image for PrimaryAP.'. Below this, the 'Transfer Mode' is set to 'HTTP'. The 'Mesh Extender Image' toggle is turned on. The 'Mesh Image File' field contains 'ap1g5-capwap' with a 'Browse' button. A 'File' field is empty with its own 'Browse' button. At the bottom, there are three buttons: 'Save', 'Update', and 'Abort'.

ページのPredownload Image Statusセクションに、ネットワーク内のメッシュエクステンダへのプレイメージのダウンロードのステータスが表示されます。

≡ Predownload Image Status

Total Number of Aps	5
Number of APs initiated	0
Number of APs Currently Being Updated	2
Number of APs Completed	1
Number of APs that are waiting/failed	0

Q Search

AP Name	Download Percentage	Last Update Error	State
*AP4CBC.48C0.74B8	NA	NA	None
APA453.0E1E.2338	NA	NA	None
AP68CA.E46E.1650	<div style="width: 100%;"><div style="width: 100%;"></div></div> 100%	NA	Completed
AP68CA.E470.0500	<div style="width: 41%;"><div style="width: 41%;"></div></div> 41%	NA	Predownloading
APA453.0E22.0A70	<div style="width: 4%;"><div style="width: 4%;"></div></div> 4%	NA	Predownloading

◀ 1 1 ▶ 10 items per page

Abortをクリックすると、プライマリAPのレポートが完了する前であればいつでも、実行中のソフトウェアアップデートを中断できます。

手順 6

ネットワーク内のすべてのメッシュエクステンダが事前にダウンロードされるか、Completeステータスに移行されたら、Mesh Extender Imageオプションを無効にします。

Transfer Mode

Mesh Extender Image ?

File

Auto Restart

ステップ7

Fileフィールドの横にあるBrowseボタンをクリックします。解凍したZIPファイルの内容が入っているフォルダに移動し、ap1g5ソフトウェアファイルを選択します。

Update Complete

- ✔ HTTP Code Transfer Starting (100% completed)
- ✔ Triggered APs to image pre-download
- ✔ Primary AP will be reset after all Access Points are updated

Transfer Mode

Mesh Extender Image ?

File

Auto Restart

手順 8

プライマリAPとMesh ExtenderのAuto Restartチェックボックスにチェックマークを入れて、すべてのAPのイメージのプレダウンロードが完了した後に自動的にリブートします。

Transfer Mode

Mesh Extender Image ?

File

Primary capable AP file path "Browse" will be disabled, until all Mesh Extenders are updated.

Auto Restart

手順 9

[Update] をクリックします。

Save

Update

Abort

ページの上部のセクションに、ダウンロードのステータスが表示されます。このプロセス中は、プライマリAPまたはその他のAPの電源を手動でオフにしたり、リセットしたりしないでください。これにより、ソフトウェアイメージが破損する可能性があります。

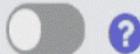
Update in Progress

- HTTP Code Transfer Starting (77% completed - 0m 06s remaining)
- Triggered APs to image pre-download
- Pre-download completed, please reboot the Primary AP

Transfer Mode

HTTP

Mesh Extender Image



File

ap1g5

Browse

Auto Restart

Save

Update

Abort

ページのPredownload Image Statusセクションに、ネットワーク内のAPへのプレイメージダウンロードのステータスが表示されます。

▽ Predownload Image Status

Total Number of Aps	5
Number of APs initiated	1
Number of APs Currently Being Updated	1
Number of APs Completed	3
Number of APs that are waiting/failed	0

Q Search

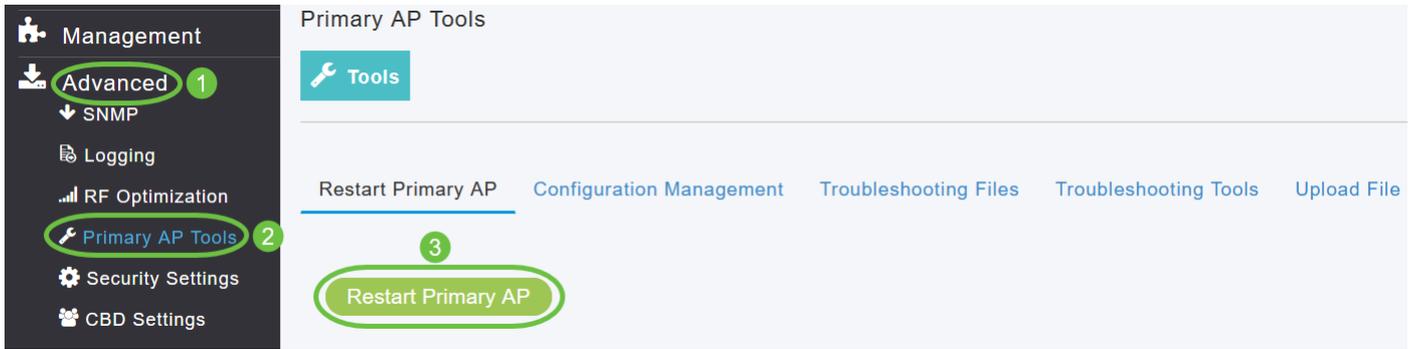
AP Name	Download Percentage	Last Update Error	State
*AP4CBC.48C0.74B8	undefined	NA	Initiated
APA453.0E1E.2338	<div style="width: 8%;"><div style="width: 8%;"></div></div> 8%	NA	Predownloading
AP68CA.E46E.1650	<div style="width: 100%;"><div style="width: 100%;"></div></div> 100%	NA	Completed
AP68CA.E470.0500	<div style="width: 100%;"><div style="width: 100%;"></div></div> 100%	NA	Completed
APA453.0E22.0A70	<div style="width: 100%;"><div style="width: 100%;"></div></div> 100%	NA	Completed

◀ 1 1 ▶ 10 items per page

ネットワークの停止を最小限に抑えるために、プライマリAPからアクセスポイントにアップグレードソフトウェアイメージをダウンロードする際に、アクセスポイントをリセットしたり、ネットワーク接続を失ったりすることはありません。すべてのAPがアップデートを受信した後にのみ、リポートが必要になります。つまり、最初にプライマリAPへのアップグレードイメージがダウンロードされ、次にネットワークがアップ状態の間にアクセスポイントにイメージがダウンロードされます。プライマリAPがリポートすると、アクセスポイントの関連付けが解除され、リポートします。プライマリAPが最初に起動し、続いてアクセスポイントがアップグレードされたイメージで起動します。プライマリAPがディスカバリ応答パケットを使用してアクセスポイントから送信されたディスカバリ要求に応答すると、アクセスポイントは加入要求を送信します。

手順 10

イメージの事前ダウンロードが完了したら、プライマリAPを再起動（またはリポート）してソフトウェアアップグレードを完了する必要があります。Auto Restartチェックボックスをオンにしている場合は、アップグレード後にAdvanced > Primary AP Toolsの順に選択して、Restart Primary APをクリックすることにより、プライマリAPを手動でリポートできます。



Abortをクリックすると、プライマリAPのリポートが完了する前であればいつでも、進行中のソフトウェアアップデートを中止できます。

手順 11

プライマリAPのUIにログインし、Software UpdateウィンドウでプライマリAPのソフトウェアバージョンを確認します。

Software Update

↓ Version

10.4.1.0

TFTPによるソフトウェアのアップデート

はじめる前に、

- 次のガイドラインに従って、CBW APソフトウェアファイルをホストするTFTPサーバを準備します。
1. TFTPサーバが32 MBを超えるファイルサイズの拡張TFTPをサポートしていることを確認します。このサイズのファイルをサポートするTFTPサーバには、tftpd32とCisco Prime Infrastructure内のTFTPサーバがあります。
 2. プライマリAPソフトウェアをダウンロードしようとしたときに、TFTPサーバがファイルサイズをサポートしていない場合は、エラーメッセージ「TFTP failure while storing in flash」が表示されます。
- Cisco.comにアクセスできるコンピュータとTFTPサーバが必要になります。

TFTPサーバに、プライマリAPと同じCBW APソフトウェアバンドルまたはCisco.comの最新のソフトウェアバンドルが含まれていることを確認します

手順 1

プライマリAPソフトウェアイメージを取得するには、Cisco Download Softwareページに移動し、最新のソフトウェアをダウンロードします。

- ファイルをコンピュータのハードドライブに保存します。
- コンピュータのハードドライブからファイルをコピーし、TFTPサーバのデフォルトディレクトリにコンテンツ全体を解凍して解凍します。

手順 2

プライマリAPのWebインターフェイスから、Management > Software Updateの順に選択します。

現在のソフトウェアバージョン番号を示すSoftware Updateウィンドウが表示されます。

- Monitoring
- Wireless Settings
- Management** 1
 - Access
 - Admin Accounts
 - Time
 - Software Update** 2
- Advanced

Software Update

↓ Version **10.4.1.0** 3

Transfer Mode Cisco.com ▼

Automatically Check For Updates Enabled ▼

手順 3

Transfer Modeドロップダウンリストから、TFTPを選択します。

Transfer Mode TFTP ▼

IP Address(IPv4)/Name * HTTP

File Path * **TFTP**

SFTP

Schedule Update Cisco.com

手順 4

IP Address (IPv4)/Nameフィールドに、TFTPサーバのIPアドレスを入力します。

Transfer Mode	TFTP
IP Address(IPv4)/Name *	172.16.1.35
File Path *	ap_bundle_10.4.1.0/

手順 5

File Pathフィールドに、ソフトウェアファイルのTFTPサーバディレクトリパスを入力します。

Transfer Mode	TFTP
IP Address(IPv4)/Name *	172.16.1.35
File Path *	ap_bundle_10.4.1.0/

手順 6

イメージの事前ダウンロードが完了した後にプライマリAPが自動的にリポートするように設定するには、Auto Restartチェックボックスにチェックマークを付けます。

Transfer Mode	TFTP
IP Address(IPv4)/Name *	172.16.1.35
File Path *	ap_bundle_10.4.1.0/
Schedule Update	<input type="checkbox"/>
Set Update Time	<input type="text"/>  
	<input checked="" type="checkbox"/> Auto Restart
<input type="button" value="Save"/> <input type="button" value="Update"/> <input type="button" value="Abort"/>	

ステップ7

Saveをクリックして、指定したパラメータを保存します。

これらのパラメータは、今後特に変更しない限り、保存されたままになります。次のソフトウェアアップデート時にこれらのパラメータを指定する必要はありません。

Transfer Mode

IP Address(IPv4)/Name *

File Path *

Schedule Update

Set Update Time

Auto Restart

手順 8

すぐに更新を実行することも、後でスケジュールすることもできます。

- すぐに更新を続行するには、Updateをクリックします。

Transfer Mode TFTP

IP Address(IPv4)/Name * 172.16.1.35

File Path * ap_bundle_10.4.1.0/

Schedule Update

Set Update Time  

Auto Restart

Save Update Abort

- 現在の日付から最大5日間の範囲内で、後で更新を実行するには、Schedule Updateを有効にして、後の日付と時刻をSet Update Timeフィールドに指定します。

Transfer Mode TFTP

IP Address(IPv4)/Name * 172.16.1.35

File Path * ap_bundle_10.4.1.0/

Schedule Update

Set Update Time  

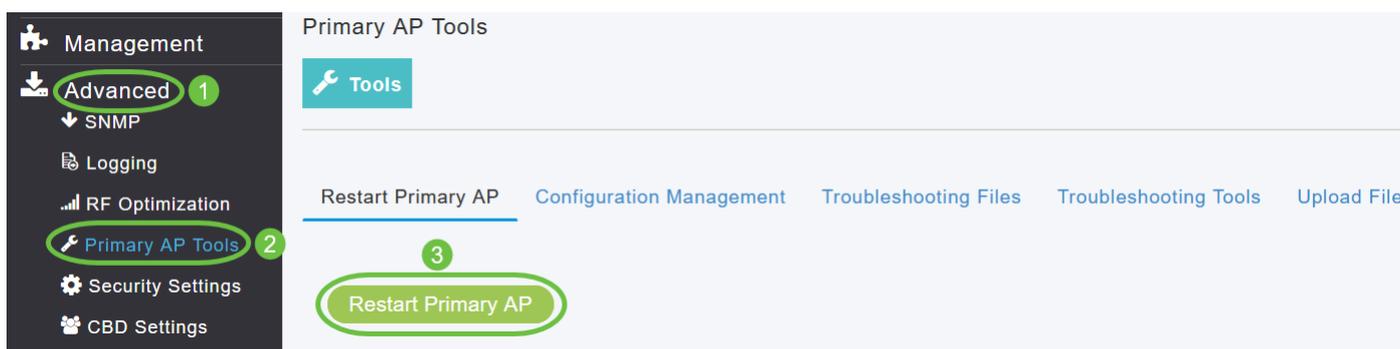
Auto Restart

Save Update Abort

このプロセス中にプライマリAPまたはAPの電源を手動で切断したり、リセットしたりしないでください。手動でリセットすると、ソフトウェアイメージが破損する可能性があります。

手順 9

イメージの事前ダウンロードが完了したら、プライマリAPを再起動（またはリブート）してソフトウェアアップグレードを完了する必要があります。Auto Restartチェックボックスにチェックマークを入れていない場合は、アップグレード後にAdvanced > Primary AP Toolsの順に選択してRestart Primary APをクリックし、プライマリAPを手動でリブートできます。



Abortをクリックすると、プライマリAPのリブートが完了する前であればいつでも、進行中のソフトウェアアップデートを中止できます。

手順 10

プライマリAPにログインし、Software UpdateウィンドウでプライマリAPのソフトウェアバージョンを確認します。

Software Update



Version

10.4.1.0

SFTPによるソフトウェアのアップデート

SFTP転送モードによるソフトウェアアップデートは、CBW展開でサポートされているすべてのAPで動作します。このアップグレード方式を使用するには、プライマリAPと通信できるSFTPサーバが必要です。この更新方法は、プライマリAP Web UIからサポートされます。

手順 1

プライマリAPソフトウェアイメージを取得するには、Cisco Download Softwareページに移動し、最新のソフトウェアをダウンロードします。

- ファイルをコンピュータのハードドライブに保存します。
- コンピュータのハードドライブからファイルをコピーし、SFTPサーバのデフォルトディレクトリにコンテンツ全体を解凍して解凍します。

手順 2

プライマリAPのWebインターフェイスから、Management > Software Updateの順に選択します。現在のソフトウェアバージョン番号を示すSoftware Updateウィンドウが表示されます。

- Monitoring
- Wireless Settings
- Management 1
 - Access
 - Admin Accounts
 - Time
 - Software Update 2
- Advanced

Software Update

Version 10.4.1.0 3

Transfer Mode Cisco.com

Automatically Check For Updates Enabled

手順 3

Transfer Mode ドロップダウンリストから、SFTP を選択します。

Transfer Mode SFTP

IP Address(IPv4)/Name * HTTP

Port Number * TFTP

File Path * SFTP

Cisco.com

手順 4

IP Address (IPv4)/Name フィールドに、SFTP サーバの IP アドレスまたはドメイン名を入力します。

Transfer Mode	SFTP
IP Address(IPv4)/Name	172.16.1.35
Port Number *	22
File Path *	ap_bundle_10.4.1.0/
Username *	admin
Password *	●●●●●●●●
Schedule Update	<input type="checkbox"/>
Set Update Time	<input type="text"/>  

手順 5

Port Numberフィールドにポート番号を入力します。デフォルト値は 22 です。

Transfer Mode	SFTP
IP Address(IPv4)/Name *	172.16.1.35
Port Number *	22
File Path *	ap_bundle_10.4.1.0/
Username *	admin
Password *	●●●●●●●●
Schedule Update	<input type="checkbox"/>
Set Update Time	<input type="text"/>  

手順 6

File Pathフィールドに、ソフトウェアファイルのSFTPサーバディレクトリパスを入力します。

Transfer Mode	SFTP
IP Address(IPv4)/Name *	172.16.1.35
Port Number *	22
File Path *	ap_bundle_10.4.1.0/
Username *	admin
Password *	●●●●●●●●
Schedule Update	<input type="checkbox"/>
Set Update Time	<input type="text"/>  

ステップ7

ユーザ名とパスワードを入力して、SFTPサーバにログインします。

Transfer Mode	SFTP
IP Address(IPv4)/Name *	172.16.1.35
Port Number *	22
File Path *	ap_bundle_10.4.1.0/
Username *	admin
Password *	●●●●●●●●
Schedule Update	<input type="checkbox"/>
Set Update Time	<input type="text"/>  

手順 8

すぐに更新を実行することも、後でスケジュールすることもできます。

- 更新をすぐに続行するには、[更新]をクリックします。
 - 現在の日付から最大5日以内で、後で更新を実行するには、Schedule Update トグルボタンをクリックして、Set Update Time フィールドで後の日付と時刻を指定します。

Transfer Mode	SFTP
IP Address(IPv4)/Name *	172.16.1.35
Port Number *	22
File Path *	ap_bundle_10.4.1.0/
Username *	admin
Password *	●●●●●●●●
Schedule Update	<input type="checkbox"/>
Set Update Time	<input type="text"/>  
	<input checked="" type="checkbox"/> Auto Restart
<input type="button" value="Save"/> <input type="button" value="Update"/> <input type="button" value="Abort"/>	

手順 9

イメージの事前ダウンロードが完了した後にプライマリAPが自動的にリブートするように設定するには、Auto Restartチェックボックスにチェックマークを付けます。

Transfer Mode	SFTP
IP Address(IPv4)/Name *	172.16.1.35
Port Number *	22
File Path *	ap_bundle_10.4.1.0/
Username *	admin
Password *	●●●●●●●●
Schedule Update	<input type="checkbox"/>
Set Update Time	<input type="text"/>  
	<input checked="" type="checkbox"/> Auto Restart
	<input type="button" value="Save"/> <input type="button" value="Update"/> <input type="button" value="Abort"/>

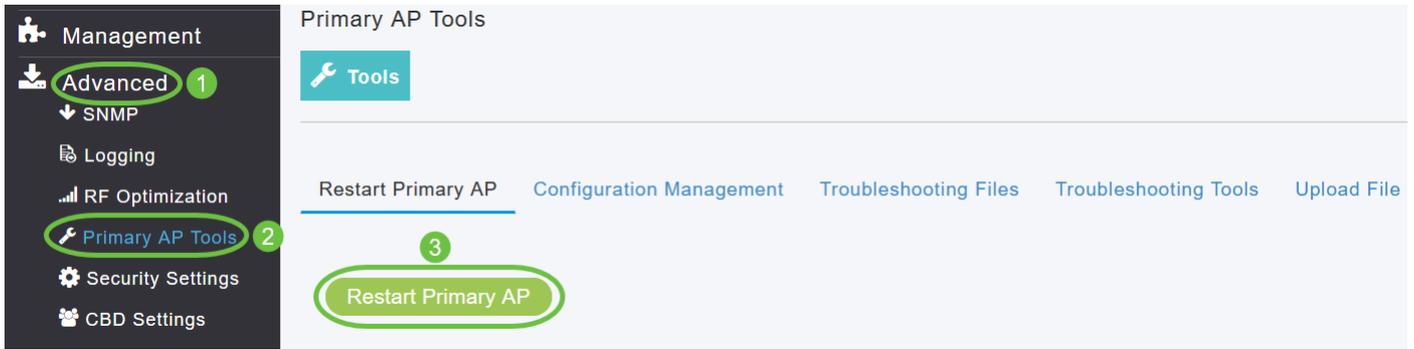
手順 10

Saveをクリックして、指定したパラメータを保存します。これらのパラメータは、今後特に変更しない限り、保存されたままになります。次のソフトウェアアップデートでは、これらのパラメータを新たに入力する必要はありません。

Transfer Mode	SFTP
IP Address(IPv4)/Name *	172.16.1.35
Port Number *	22
File Path *	ap_bundle_10.4.1.0/
Username *	admin
Password *	●●●●●●●●
Schedule Update	<input type="checkbox"/>
Set Update Time	<input type="text"/>  
	<input checked="" type="checkbox"/> Auto Restart
	<input type="button" value="Save"/> <input type="button" value="Update"/> <input type="button" value="Abort"/>

手順 11

イメージの事前ダウンロードが完了したら、プライマリAPを再起動（またはリブート）してソフトウェアアップグレードを完了する必要があります。Auto Restartチェックボックスをオンにしている場合は、アップグレード後にAdvanced > Primary AP Toolsの順に選択して、Restart Primary APをクリックすることにより、プライマリAPを手動でリブートできます。



Abortをクリックすると、プライマリAPのリポートが完了する前であればいつでも、進行中のソフトウェアアップデートを中止できます。

手順 12

プライマリAPにログインし、Software UpdateウィンドウでプライマリAPのソフトウェアバージョンを確認します。

Software Update

↓ Version

10.4.1.0

インストールが完了しました。CBW APのソフトウェアが正常に更新されました。

[よく寄せられる質問 \(FAQ\)](#) [Radius RLAN アプリケーションプロファイリング](#) [クライアントプロファイリング](#) [プライマリAPツール](#) [Umbrella WLANユーザ](#) [Logging](#) [トラ](#)

[フィックシェーピング Rogues 干渉源 構成管理 ポート設定メッシュモード CBWメッシュネットワークへようこそ 電子メール認証とRADIUSアカウントिंगを使用したゲストネットワーク \(「トラブルシューティング」\) CBWでのDraytekルータの使用](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。